るおくら 議会だより



『蓮』とホタルを背負って夕涼み 皆さんの「至福」の時は? 第105号

2015.秋

やもくじ

 9月定例会
 2~4P

 一般質問
 5~11P

 そうだったの! 村議会
 12P

発行/ 〒996-0212 山形県最上郡大蔵村大字清水2528番地 大蔵村議会 0233-75-2111 編集/議会広報調査特別委員会 年4回発行 印刷/共栄印刷株式会社

○村個人情報保護条例の一

部改正

ナンバー制度に伴い 今年の秋から始まるマイ

条

決算審査の他、H27年度補正予算、条例の改 議論を交えました。 正等を可決・認定。 H26年度の一般会計・特別会計(8会計)の 8日から11日までの4日間の会期で行われ、 一般質問が行われ、 決算議会と言われる9月定例議会が、

議案審査に先立ち7名の

村長や担当課長と活発な

条例の改正等

○村いじめ防止等対策推進 条例の設定

国の法施行に合わせて新 たに定めるもの いじめ防止対策のために

○村特別職の職員の給与に 関する条例の一部改正

るもの 定に合わせて、 給与条例の一部を改正す いじめ防止対策の条例設 関連する

例の改正を行うもの

○村税条例の一部改正 ナンバー制度に伴うもの 今年の秋から始まるマイ

○村手数料条例の一部改正 ナンバ 今年の秋から始まるマイ ―制度に伴うもの

^{*}いよいよ マ 始まりますね。 |制度が

議会会議規則の 部改正

扱い規定を女性に配慮した ものに変えるもの 議会の欠席の届け出の取り

特別委員会

されました。 日間行い、全案件認定 26年度決算の審査を2

入

村民税の不納欠損の内

答 法律では、]] 名、 納欠損となる。対象者は ないと判断したものが不 一定期間の後に収められ 人や行方不明の人に対し 人もなく生活ができない 約40万円。 財産も収

謝礼品の内訳は

答

金の使途は

答 講師謝礼やパンフレッ トの作成に使用している。

促進の補助は 地域限定旅行業事業化

答 主にいでゆ館で実施。 研修・送迎等の費用。

の効果は 米価下落対策補助。

答 延べで3人の方がいる。

総額で50万円。

内訳は

村営住宅使用料未済の

問

は認める。 補助であり、 作柄を見て。

場の管理内容、

答 居室は一般住宅と同じ

だが、戸別に詳細の調査

を行い決めている。

税評価基準は

店舗兼住宅の固定資産

間利用できる。高校の練 合宿での温泉宿泊等

出

ふるさと納税に対する

村の様々な特産品を

県よりの自殺対策補助

そ

答 種子購入等一定の効果 ただし、県の 次年度分は

利用者の内訳は

答 雪が多く春まで長い期

納税額に応じて変えてい選べるように工夫。また、

答基礎の習熟を基本に、

果は



一定の効果。客数は40

00人程度。

雪だるま制作委託、

マ

は

答

容は スタンプ会への助成内

答 プレミアム商品券へ1 50万円助成。

村学習塾運営、 その効

読解力・応用力を高める

特別会計

国保の減免申請の内訳

答 る。 割減額の制度があり、 00名近くが申請してい により、7割・5割・2 災害・病気・ 失業など 5

響は 診療所、 院外処方の影

答 不自由をきたしている てほしい。 いる。何でも問い合わせ 方には多様な対応をして

請願の結果

今回受け付けた請 「国際平和支援法及び平和 腺は一件

安全法制整備法案の廃案を 求める意見書の請願」

大蔵村大字南山

◎請願者

624番地2

◎審査の結果:継続審査 信

3 おおくら 議会だより 第108号

9 月

間

質

平成27年度補正予算

討論を経て、可決認定 下水道事業、康保険、簡易 * があり、 の2議案に対して反対意見 注 ·· 平成27年度大蔵村介護保 険特別会計

採決を行いました。

(第2号)

●反対(反対討論) 9る議員を求め、3ない場合、反対の概

同じ 一般会計 「佐藤雅之」 介護会計とも

考え、 ಠ್ಠ 独自の軽減を図るべき。 超えてでも予算計上 法で定められている上限を 料の軽減策が十分でない 国が法改正した介護保険 本補正予算に反対す

療所の4会計は原案通 り可決しました。 計補正予算(第3号) 平成27年度大蔵村一般会 平成27年度、 簡易水道事業 へき地診 国民健 「長南正一」(介護会計)

国の軽減策に準じて行われ 氏ともに内容は同じ) 算の状況でもあることから るのが妥当で、 れることが明らかであり、ので、2年後に完全実施さ 本補正予算に賛成する に分かれて軽減策を図るも 今回の法改正では2段階 2年後に完全実施さ 厳し い村予 2

決

反対討論とは・

予趣

賛成:八鍬信一・ 反対:佐藤雅之·早坂民奈 加藤忠巳・ 長南正 中島幸夫

佐 藤 矢口 勝智 海藤邦夫

正予算2件は可決しました。 採決の結果、 賛成多数で補 反対の元となった、

介護保険の1号保険料の低所得者軽減強化

護保険の1号保険料について、給付費の5割の公費とは別枠で公費を投入し、低所得の高齢者の保険料の軽減を強化 ②平成29年4月(所得見込額:約1,400億円) 消費税10%引き上げ時に、市町村民税非課税世帯全体を対象と

平成27年4月(所得額:221億円) 第一弾として、市町村民税非課税世帯のうち特に所得の

保険料基準額に対する割合 0.5→0.45

市町村民税

世帯全員が非課税

(65歳以上全体の約3割)

して完全実施(65歳以上の約3割) 保険料基準額に対する割合 0.45 \rightarrow 0.3

(65歳以上全体の約7割)

※公費負担割合 国1/2、都道府県1/4 市町村1/4

第2段階 現行 0.75→0.5 第3段階 0.75→0.7 市町村民税 本人が非課税 市町村民税 本人が課税 世帯に課税者がいる

※イメージ図

補正予算採決の結果

○賛成(賛成討論)

「八鍬信一」 (一般会計)

ぱ兀又笞

※ここを 村の予算で

「2年前倒しで」

という意見

伸上了昇 27年度 一般会計 (単位			
	補正額	総額	主な補正内容
① 一 般 会 計	13,000	3,689,000	情報システム、農業振興費の追加等
②国 保 会 計	10,400	533,700	保険税、交付金の増減等
③ 簡 易 水 道	768	150,768	修繕工事の追加等
④ 下 水 道	124	164,624	備品購入費等
⑤ 診 療 所	848	240,266	修繕料、備品購入費等
⑥介 護 保 険	2,575	380,192	給付費の増額等

般 質



も懸念される。

現場の杉林は、

密林状態

ち

つる切りを代行する準

の承諾を得て、除伐、 備事業に取り込み、

枝打

備をしている。

新たな被害をもたらすこと

解決に繋がらず、

他地区に

林緊急整備事業の里山林整 を財源とする山形県荒廃森

所有者

除となり、

根本的な問題の



度、

県のやまがた緑環境税

境にある。このため、今年 であるため営巣しやすい環

加藤 忠己議員

第三期子育て支援住宅建設と

宅地分譲の具体的な計画は

有害鳥獣(サギ)対策は 里山林整備事業で 今年度に対処

村長

るのか。 どのような方法を考えてい が10年も前に巣を作り、 いでいるのか。今後役場は、 方法を試みて駆除ができな 民が非常に困っている。 き声や糞害により近所の住 現在までどのような駆除 白須賀地区に鷺(サギ) 鳴

ができず、 答 住宅街であることから 等の使用も有効と考えたが 銃や網による駆除、爆音機 届かない状況で断念した。 う方法を選択し、 ら卵を落とし採取するとい 銃による許可を受けること いずれも、 に実施したが、 放水により巣か 場当たり的な駆 放水が巣に 6 月 13 日 うか。 捗状況は。

また、

ている。第3期分の建設に り好評を得ていると理解し 帯、第2期5世帯分が完成 の計画であり、 『子育て支援住宅』(ど した。現在、満室状況にあ んぐり)は、 村長 需要と村の財政状況等を見ながら 20世帯が入居 第1期10世

答子育て支援住宅は、

全

するまでには至っていない

地分譲についての現在の進 ついての具体的な計画はど 定住促進、 れまでに、 何ヶ所か候補地を絞り込ん 地線や国道458号沿線に 宅地分譲については、こ 大坪福田工業団

ではいるがどこも一長一短 整備したいと回答してきた。 があって、 今のところ決定

すすめたい

ついても今後の需要動向及 世帯分を建築する予定とな び村の財政状況を見ながら っている。残りの4号棟に 体計画においては全4棟20 討し、 えているが、新庄市へのア 進めたい であることなど総合的に検 それがないこと、排雪場所 河川等による浸水被害のお クセスが良好なこと、 とが一番の理想であると考 でも求めやすい宅地の価格 が確保されること、 災害の危険性が無いこと、 ように村の中心部に近いこ 子育て支援住宅地と同じ なるべく早く事業を

土砂

おおくら 議会だより 第105号

若い方



佐藤 雅之議員

改定介護保険制度 村と しての対応は の

村長 サー う準備 ビスが低下しないよ

による保険料軽減は困難一般会計からの繰り入れ

η 受付で介護認定を求める人 供など、介護保険制度に比 非専門職によるサービス提 実施する総合支援事業は、 とはないか。 の申請を抑制するようなこ ベ質低下の恐れはないか。 負担増が懸念される。村の また、 サービスの引き下げや 介護保険制度が改定さ 特別養護老人ホ

護3以上とされたが、要介 る考えはあるか。 て介護事業所に意見を述べ 事情がある場合は、村とし 護1,2であっても特別な

期に比べ月額1,400円 の値上げとなった。 険料は、基準額で月額5, 本村、 村民から不安の声が寄せ 〇〇円に跳ね上がり、前 第6期の介護保

> れ、保険料を軽減すべきで はないか。 一般会計から財源を繰り入 格的に実施するまで、 者の介護保険料の軽減を本 村が

う予定。 は、希望者全員の受付を行 低下させないように準備を 進めていく。申請について は、現時点でのサービスを 総合支援事業への移行

が、例外的に軽度の場合で 原則要介護3以上となった 施設への入所基準では、

の方の入所決定に際しては、 での入所決定になる。軽度 も入所できる事由を国が示 村としても施設に対して意 している。それに沿った形

たい。 これを厳守することが、 については、国県村の負担 が法的に決まっているので 介護保険制度の財源割合

で、適正に対応をしていき 見を述べることができるの

営につながる。一般会計か 後の介護保険財政の健全運

今

どうかとの意見だが、一般 らの繰り入れで軽減しては るので難し をどうするか等の問題もあ 会計においても財源の確保



特別養護老人ホーム 翠明荘



村長核兵器廃絶と世界の恒久平和の 実現を心から願う

問 を上回っている。 案成立「反対」が「賛成」 識を示し、世論調査では法 くの憲法学者が違憲との認 制」が審議中であるが、多 国会では「平和安全法

法案」とも言われている。 この法案は、

ムへの入所条件が原則要介

られている。国が、低所得

「非核平和都市宣言」をお

別名「戦争

こなっている大蔵村の長と しての法案への認識を聞き

答 外交や防衛の問題は、 いただきたい 国会でしっかりと議論して

非核平和都市宣言を行っ

ている村の長として、 核兵器の廃絶と世界 世界唯一の被爆国と

願う。 だが の恒久平和の実現を心から ر ر の平和な暮らしを守るとと

勝議員

佐藤

村長 本村の様な中 P 問題もっと議論を 最も大きな影響 山間地は

質

T P

がどうか。 的経済連携協定)の大筋合 議論する必要があると思う 幹産業である農業はもちろ 意や決着次第では、 TPPについて、積極的に 村民の生活に直接かかわる を受けることが予想される。 村民生活が大きな影響 TPP(環太平洋戦略 村の基

般

答 本村のような中山間地 損失は計り知れない。 将来すべて失うこととなり、 有している。多面的機能を する等、さまざまな機能を らず洪水や土砂災害を防止 業は、農産物の生産のみな を受ける。中山間地域の農 域の農業は最も大きな影響

との差別化・ブランド化を なければならない。外国産 合を想定して対応していか 作物の関税が撤廃された場 して見守るしかないが、農 村としては、動向を注視

> することも大事になる。 でしか作れないものを模索 追求しつつ、日本、大蔵村

日本の農業は企業化・組織 ることは避けられない。 業は厳しい選択を強いられ 化が急速に進み、 参加しないにせよ、 TPPに参加するにせよ、 地方の農 今後、



TPP問題 大節合意との報 これからどうなって いくのか注目

今、 村は何歳か

村長 村の 「年輪」 刻み続けたい

るか。 えれば現在村は何歳と考え ど、多方面から検討する必 り組むためにも、 要がある。今後の村政に取 人口減少集落の消滅防止な 力・生産力・少子高齢化・ とも可能。 若返ることも、 村には寿命がない。 人には寿命があるが、 村の財源や経済 成長するこ 人間に例 村は、

答 私は、 ことは、村が活性化すると られた結果が今だと考える。 成長する」ということは、 がたゆまぬ努力を続けてこ 化と発展を目指して先人達 い村の歴史の中で常に活性 置き換えられると思う。長 村が発展するという言葉に いう言葉に、また、「村が 「村が若返る」という 村の年齢ではなく

きたと表現したい。 村の「年輪」を刻み続けて

歩んできた。 政施行以来、様々な歴史を 大蔵村は、 明治22年の村

ている。 を展開してきたものと思っ も、村民の福祉向上を図る ため、時代に相応した施策 その間、村行政において

生産力、 続けてゆきたい。 でいる人にとって住みやす うに、小さな村でも、住ん 直面する課題が山積みとな い村づくりを目指して、精 に乗り越え努力してきたよ っているが、先人達が懸命 減少、集落消滅の問題など 一杯村の年輪を刻む努力を 現 在、 少子高齢化、人口 村の財源や経済力

7 おおくら 議会だより 第105号

村長

排水ポンプ車を配備





水害防止対策の徹底を

沢地区公民館では、集中豪 水により、 雨による最上川の逆流と内 平成25年7月、 浸水の危険が迫 比良稲

至り、 足などがあげられた。 心配された。 ┗の老朽化③堤防の高さ不 ンプの揚量不足②排水ゲー 藤田沢堤防越流の危機に 問題点として、 公民館の浸水被害が ①排水ポ

館が、 から避難指示が出されても 持できなくなることや役場 一次避難所でもある公民 浸水により機能を維

> 題で、 排水作業に追われ現場を離 れられないというのでは問 納得のゆく対策を求





公民館(手前)とゲート

動力が、地域を刺激する効 他、斬新な視点、 域おこし策が出来易くなる 政で出来なかった柔軟な地 熱意と行

答 を招聘し、 今年初めて1名の隊員 後方支援を 村の活性化に向 目線、民間目線で、村の活 この制度の目的の一つ。 自らも定住して頂くことが いと思っている。3年後に 性化に活躍していただきた

村長

村の活性化に向け

地域おこ

し協

長南

正一議員

果を期待している。

今年の隊員は東京都出身

の実現に期待

空き家の利活用などを主に

活動している。外部からの

らし体験を通して、

移住や

経験があり、農業や田舎暮

長野県においても協力隊の 民間の不動産関係に従事し

支援を充実すべきと思うが 当課の事業計画、 かり予算措置を講じ、後方 事業の取り組みにも、 を託すと共に、 ない現状では、総合戦略担 結びつけるか注目される。 性化をはかり、地域創生に からの視点でどう地域の活 期待が寄せられてる。外部 **聘による新たな取り組みに、** 人口減少に歯止めがかから 地域おこし協力隊の招 地域おこし 推進に夢 しっ た、

般

内では、19人の隊員が活躍 り組みをしている。最上管 地域の定住、定着を図る取 「地域協力活動」など様々 居住し、地域おこしの支援 1年以上3年未満、地域に けた施策の1つとして、大 な分野で活動を行いながら いに期待している。隊員は している。 農林水産業への従事、

増やしたく、

住居の確保も 更に隊員を 後方支援を

しっかり行い、

村としても、

今後検討していきたい。

地域おこし

交流、

協力隊のメリットは、

ている。

てゆくことが必要だと考え

住など多方面から、 協力隊をはじめ、 口減少問題は、

どうか。

答稲沢公民館脇の堤防越 あり堤防天端髙まで水位が 川の水位上昇による逆流が 流の危機については、最上 上昇したもの。 村長 小水力発電の事業構想は 財源確保による村づく

信一議員

されている。県へ堤防の嵩 災害時に一次避難所に指定 2棟があり、稲沢公民館は 当地区には稲沢公民館の 作業小屋 構想について伺う。 水力発電の進捗状況と事業 村で調査検討中の小

他にも住宅2棟、

ては、 業化するため、準備協議会 定事業目的会社を立上げ事 会社・村の3者により、 を設立させた。 した小水力発電事業につい 株式会社·日本工営株式 もがみ自然エネルギ 升玉砂防ダムを利用 特

ついては、

点検のうえ補修

たい。排水ゲートの漏水に

上げについて要望していき

定している。 事業採算性の確認を行う。 測量・ボ-施している。12月を目途に 平成30年6月の竣工を予 現在は、流量調査・地形 リング調査を実

配備される見込みとなった 備を要望。大蔵村に本年度 務組合に排水ポンプ車の配 とから最上広域市町村圏事 は、増強の必要性があるこ する。排水ポンプについて

990KW, 大13億3千万円と見積もっ 建設費用を最 最大出力を

> 問2 るインフラ整備・観光推進 視察研修などの集客も計画 生可能エネルギーの教育や うか。また、発電による再 直売所の整備を考えてはと に入れるべきではないか。 周辺の公園化等による売店 「事業の利益」によ

討し、 る銅山川が発電に最適であ や観光にもつなげてゆきた ることから、今後上流8基 答2 まずは、地方交付税 のダムについても発電を検 に頼らない財源確保が事業 再生エネルギー 村の自然資源であ





9 おおくら 議会だより 第105号

り





早 坂 民奈 議員

村長 実現に向けて努力 女性の声を村政に

その村政ではないか。 進法案が成立し、ますます の割合はいかがなものか、 例えば有識者会議等の女性 会の現状はどうであろうか 声では限りがある。各委員 女性の声を村政に届けるべ 女性の活躍が望まれている く模索しているが、 んでいるのか。女性活躍推 女性の声を生かしてこ 男女共同参画計画は進 初の女性議員として、 一人の

答] を受け、 比べ増えている。行政関係 女比率は44, ある。また、 %に留まり、 数の女性委員比率は7. 女性起用は10で、総延委員 ている。22程の審議会で、 できる環境の実現を目指-定義づけられている。これ 共に責任を担うべき社会と 享受することが出来、かつ 社会的、及び文化的利益を 女が均等に政治的、経済的 参画基本法が施行され、 平成11年に男女共同 村でも女性の活躍 今後の課題で 8%と以前に 役場職員の男 8 男

> 意努力しているが、条例や 声を生かしていけるよう鋭 なっている。 結果的に男性の割合が多く 規則等で定められており、 は、なるべく登用し、その

の委員の女性登用について

きたい。 が、粘り強く取り組んでい 男女共同参画社会の実現 時間もかかることです

> 答2 女性リーダー養成の でも入れて頂きたい。 地区の女性役員を防災の面 の要望が多くあった。是非 問2 震災の折、女性のリ ーダーがいると良かったと

ためにも講習会を検討した

早急に作成する。 男女共同参画推進計画は







海藤 邦夫 議員

村長 村内各地の 県と連携して対応 ゚゙ザードマップ

と考えている。

マップの作成に対応したい 内に終える予定で、その後

中豪雨やゲリラ豪雨が発生 ゲリラ豪雨等、日常予期せ ではないか 住民に周知することが必要 るハザードマップを作成し、 滑りが発生しやすい状況で 山間部で急峻な当村は、 ぬ自然災害が多発している。 よる堤防決壊も考えられま した場合、鉄砲水による地 避難場所が一目でわか また、最上川の増水に 迅速に避難するために 異常気象による竜巻や 危険が予測される場所

ている。 答村民自ら、自分の住む はホー 対象地域に配布済で、現在 報で、洪水想定のマップは 動を行う上で最も重要な情 り、どこに避難するか、知 地域はどのような危険があ っておくことは命を守る行 ムページ上で公表し

般

緊急時の連絡先、地域の連 絡体制を整理したもの全て で立ち上げられたのを機に 年度自主防災組織が全集落 次、2次避難所の場所や 避難場所については、昨

> 戸配布している地域も多い 県で地区説明会を行ってい る。危険区域の確定を年度 の組織で作成しており、 山間部の土砂災害への対 対象地域に山形 全 理解していると考えている。 自身。危険と判断したとき ついては、住民が一番良く 所や予想される災害などに 自分の命を守るのは自分 自分の住む地域の危険個 早期に避難する心構え

と聞いている。

応ですが、



最上川の流れ



ハザードマップ

11 おおくら 議会だより 第105号 おおくら 議会だより 第105号 10

まずは、 『議会議員定数』

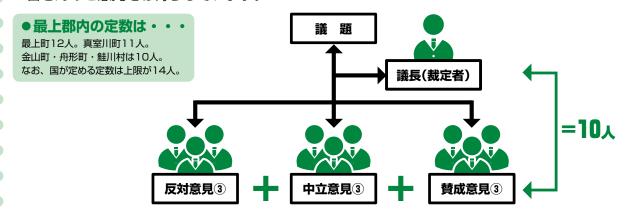
今現在、村議会の定数は10人。隣の戸沢村は9人ですが、おおむね同規模の町村は 10人のところがほとんどです。では、なぜ10人なのでしょう。

大蔵村でも平成19年に14人から10人に減らしましたが、そこで議論された定数の元となっ た考えのひとつを紹介します。

議会の最少の数(理論値という)は3人。そう、賛成の人・反対の人・どちらでもない人の3人。 そして、その判断を裁定する議長がいて合計4人となります。しかしそれでは、住民の様々な 民意をくみ取った判断はできません。三者三様とも言います。そう3×3で9人。そして採決を する議長を置いて10人という考えです。

議員は、「議決事項を各自の判断で必ず意思表示しなければならい」ことが原則。判断の難し い局面も当然あります。 • 0

「議員削減を」との意見も聞きますが、何人であれば適正なのでしょうね。裁定者の ➡】議長を除いて奇数を原則とすれば、議員数は8人→6人→4人と考えられますが。 皆さんのご意見をお待ちしています。



議会広報調査 特別委員会

副委員長 員 員 員 長 早 佐 矢 佐 藤 坂 藤 雅 民 之 奈 勝 智

とホタルを背負っての夕涼み、こん のお釈迦様でもやった事のない『蓮』 も健康の賜物、 な贅沢な事が出来るのも全て身も心 皆さんもこんな贅沢を考えてみま 何もかも窮屈なこの時代、 有難いことです。 佐 さすが 勝

は理屈なしに美味い。 が始まる。渇いた喉に冷たいビール 終えた仲間たちが集まり『夕涼み会』 逃す手はない。 昼の酷暑が過ぎた夕暮れに仕事を

これだけのものを地元の人達が見

のトンボやドジョウ、 に咲いた。 学に来る。たまには、工事用のダン 真を撮ったり、 くなると池一面にホタルが乱舞する オガエルなどが生息する。 フも止まって見ている。 口伝えで何人かのカメラマンが写 転作作物として植えた『蓮』が見事 この 親子連れが『蓮』を見 『蓮池』には何種類か それにモリア また、

見た人はいないわけで果た で生まれたと聞く。 てどうなのだろうか? お釈迦様は『蓮』の葉の上 しかし